

## 大阪 21 世紀の新環境総合計画の点検評価（複数年サイクル）の概要（案）

環境総合  
計画の  
記載

【複数年（3～4 年）毎のサイクル】

- 施策の実施に要したコストと得られた効果の検証を行います。
- 評価を行う際は、可能な限り得られた効果を数値化し、施策の効果性、効率性を追求します。
- 評価資料を公表し、広く府民の皆様のご意見を頂き施策の見直しに反映していきます。

## 計画の進行管理（複数年サイクル）について

環境総合計画の進行管理のあり方に関する大阪府環境審議会答申（H23.11）

## 1. 進行管理の時期

環境の状況の変化、科学的知見の蓄積等の社会的な動向に柔軟に対応するため、計画期間（10 年間）内に 2 回程度、中間段階（2014 年、2017 年頃を想定）における点検・評価を実施

## 2. 進行管理の方法

- ・ 府が作成する**施策評価レポート**をもとに、**府民意見を踏まえて**、部会で点検・評価  
⇒ 施策評価レポートは、府民意見を募集することを考慮し、簡潔にわかりやすく作成
- ・ **2020 年の目標（アウトカム）**、**計画に示された工程表の進捗状況**について点検・評価を実施

## 3. 点検・評価結果の反映

- ・ 必要に応じて、**より効果的な施策・事業への転換**を府で検討
- ・ 技術の向上及び社会情勢の変化などを踏まえながら、必要に応じて**計画を柔軟に見直し**
- ・ 点検・評価の結果は、部会から審議会に報告し、府においてホームページ等で**公表**

## 部会における指摘事項

大阪府環境審議会環境総合部会における、施策事業点検評価の際の指摘（H25.8.7）

- ・ 施策の進捗度を測るために適切と思われる目標（指標）を見つけること。
- ・ 施策目標を達成する上で、重要な事業が何かという整理が必要。
- ・ 各施策の外部経済効果、外部不経済効果を明記すべき。
- ・ 施策効果や環境資源の定量評価について検討すべき。  
→ 以上について、府は、複数年サイクルの点検評価の際に検討することとした。

## 参考とした行政評価手法

○ 政策評価の実施に関するガイドライン（平成 24 年 3 月 27 日改正 政策評価各府省連絡会議）  
政策体系（政策－施策－事務事業）を明示し、事業評価・実績評価・総合評価の方式で行う。

○ 環境省政策評価基本計画（平成 23 年 4 月 1 日改定）  
（事後評価の方法）

- ・ 省の政策全体の進捗状況を把握・評価し、新政策の企画立案、既存政策の見直しに活用。
- ・ 評価は、共通の目的を有する事業のまとまりである「施策」を単位として行う。
- ・ 事業効果を明らかにするよう努め、施策全体の目標、事業相互の関係等に留意して評価。

## 複数年サイクルの点検評価方法について（案）

## 1. 「施策」の分類及び体系化

- ・ 環境上同一の目的のもとで実施される施策事業を、ひとつの「施策」に分類する。
- ・ 環境総合計画の各分野に属する施策を整理した「**施策体系図**」を作成する。  
（理由）
- ・ 各分野の 2020 年目標の達成状況を評価するためには、各分野に属する全ての事業を対象に、効率的に点検評価する必要がある。
- ・ 施策の定量評価、外部経済効果等は「**施策**」を単位にすると評価し易い。

## 2. 「施策」ごとの進捗状況の点検・評価を実施

レポート記載項目	主な内容
目的及び内容	
分野内における位置付け	分野の 2020 年目標との関係、重要性等
関係法令、行政計画等	施策に適用される法令や府の行政計画等を記載
施策に属する事業及び取組実績	複数年間の事業名称と取組実績（指標等）を記載 （複数の施策や分野に寄与する事業は再掲）
施策に要したコスト	各年度の事業に要した費用を記載する。
施策の取組指標及び実績（施策効果の定量評価）	施策効果について指標及び近年の実績を記載 （定量化できない場合はその理由を記述）
副次的効果、外部効果等	計画の他分野・施策への寄与、環境以外の効果
国等の政策、社会情勢等	施策効果に影響する外部要因と、影響の程度等
点検・評価結果	該当分野の 2020 年目標への寄与の観点からの点検評価結果、工程表の進捗状況を記述
施策・事業の改善方針等	今後の複数年間の施策・事業の改善点等
今後掲げるべき目標・指標	今後の当該施策の目標、指標及び選定理由

## 3. 計画の各分野の進捗状況の点検・評価を実施

レポート記載項目	主な内容
2020 年目標（アウトカム）達成状況	当該分野の施策の実施状況及び点検評価結果を踏まえて、2020 年目標の達成状況を評価
工程表の進捗状況	計画の工程表の進捗について評価
計画（目標・工程表等）の見直しの必要性	点検・評価結果を踏まえて、2020 年目標達成のための計画内容、または 2020 年目標そのものについての見直しの必要性について検討して記述

## 4. 重要施策について

2020 年目標の達成への寄与度、府または国の政策方針等との関係等を総合的に勘案して、重要施策を規定する。